

令和 2 年度実施 大網白里市住民協働事業 成果報告書

事業名	地域への自然エネルギー導入に向けた土台作り		
事業主体	実施団体		市（関係課）
	エコマリン大網	地域づくり課	

事業費	予算額	決算額	市補助金額（交付確定額）
	360,000 円	102,863 円	102,863 円

【 ①目的・課題について 】

次の事項がわかるように、事業概要を記入してください。

○どのような地域課題（行政課題）、住民ニーズに対して、

○いつ ○どこで ○誰を対象に ○どんなことを ○どのような方法で実施したか。

大網白里市第 5 次総合計画にも掲げられている、第 1 章第 4 節 自然環境との共生、1. 地球温暖化対策、施策(3)再生エネルギーの利用を推進し、地域への再生エネルギーの活用を普及させるため、以下の方法で実施した。

10月16日（金）に市原にて、市民、市議、市職員等を対象に、SUN ファーム市原（ソーラーシェアリング）の見学会を、参加者を募集し、現地集合・解散で事前に予約をした上で実施した。

10月25日（日）に保健文化センター3階ホールにて、市民および近隣地域の方を対象に、地域への再生エネルギー導入の背景、意義、実践している市町村の紹介等を市民セミナーという形で、外部講師を交えて普及啓発を行い、市民との意見交換を行った。当日は、コロナ禍のため 50 名程度の参加者に留まったが、ケーブルネット 296 により 30 分番組として 11/15～30 に放映された。また、12/16～30 に再放送も行われた。さらに、令和 3 年 1 月より YouTube 動画も公開している。

12月10日（木）に中央公民館 2 階講義室において、市民を対象に、大網白里市でも大量に発生しているもみ殻の有効活用例として、もみ殻発電等についての勉強会を、発電設備を開発しているヤンマー（株）の方を講師に招いて実施した。

12月23日（木）に東京農工大学（東京都府中市）にて、エコマリン大網のメンバーを対象に、大網白里市でのもみ殻の利活用について、田中教授の研究室を訪問し、基本的な情報を教授して頂くとともに意見交換を行った。

【 ②企画・効果 】

次の事項がわかるように、成果を記入してください。

- 事業の内容が具体的で目標達成に向けて適切だったか。
- 協働で行うことでどのような効果が得られたか。
- 住民の満足度は得られたか。 ○他の団体との連携や協力により効果をあげたか。
- 事業を行うことで、市民や地域、他の団体への波及効果（広がり）はあったか。

市民セミナーや勉強会、見学会は、市民に地域への再生エネルギー導入の必要性を理解して頂き、普及啓発する方法としては、適切であった。

協働で行うことにより、見学等への移動手段として市で所有するバスの利用することで参加者の負担を軽減し、参加意欲の増進を予定していたが、現地の都合やコロナ禍による計画の中止により実施できなかった。一方で、見学会に市職員にも参加頂いたことにより、市民と行政の双方で問題の共有ができた。

市民の満足度を知る手立ては持ち合わせないが、当団体への参加者が増えたり、興味を示して頂いた市議会議員の方が数名おられたことから、ある程度の手ごたえは感じられた。

本事業では、「市民ステーション・まちサポ」と連携、協力することにより、市民協議会の場で、我々の活動を紹介し、今後、他団体と協力して進めていく道筋ができた。

本事業を行うことで、千葉県 GAP に認定されている優良農家の今関氏（大網白里市在住）に興味を示して頂き、今後我々の活動に参画して頂ける方向で話を進めている。また、もみ殻を使った燻炭の有効性の検証については、大網高校が協力して頂ける方向で話を進めている。

協働による効果について、自己評価 (☑) をしてください。自己評価の理由もあれば記入してください。

団 体	市 (関係課)
<input type="checkbox"/> 効果があった <input checked="" type="checkbox"/> 概ね効果があった <input type="checkbox"/> あまり効果はなかった。 (理由) 今後の我々の活動に協力して頂ける団体、個人等が確実に増加している。	<input type="checkbox"/> 効果があった <input checked="" type="checkbox"/> 概ね効果があった <input type="checkbox"/> あまり効果はなかった。 (理由) 市民への啓発という段階においては一定の効果があったものと考えられる。

【 ③実行力 】

団体と市の役割分担について、実際に担った役割を記入してください。

団体の役割	市（関係課）の役割
<ul style="list-style-type: none"> ・市民セミナー、見学会、勉強会などのイベントの企画、準備、開催。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市民セミナー開催会場確保の協力 ・市民セミナー開催に係る広報・周知

また、その役割分担は適正であったかについて、自己評価（）をしてください。自己評価の理由もあれば記入してください。

団 体	市（関係課）
<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 適正であった <input checked="" type="checkbox"/> 概ね適正であった <input type="checkbox"/> あまり適正でなかった <p>(理由)</p> <p>コロナ禍のため、多くの予定が実施できなかった中で、上記の通り、それぞれの役割分担を双方のできる範囲で実施することができた。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 適正であった <input checked="" type="checkbox"/> 概ね適正であった <input type="checkbox"/> あまり適正でなかった <p>(理由)</p> <p>公共施設の使用や市広報紙での周知等に行政として協力した。</p>

事業スケジュールについて、当初の計画と実際に実施した内容（実績）を詳細に記入してください。

当初の計画	実 績
<ul style="list-style-type: none"> ・「広報 おおあみしらさと」で、「住民協働事業」として本事業が始まることを市民に周知する。 ・エコマリン大綱の月例会は、毎月第2土曜日午後開催され、また同じ日に市民公開型の勉強会・討論会を開催する計画。住民対象質問箱の開設。 ・6月例会で、「地域への自然エネルギー導入」事業計画を明確にする。計画としては、NPOないしは市民協議会を設立し、そこが中心となって運営することになる。 ・第1回地域実施例報告会：すでに地域での自然エネルギー導入を進めている（小田原市、八千代市を予定）団体からの報告会。 ・「木質バイオマス発電所」「メタン発酵工場・バイオガス発電所」建設・運営費試算講演会開催。テーマ：地域への自然エネルギー導入は地域づくりとどのように関係するか。一方で、市民セミナーの中で市民の意識調査（アンケート調査）を進める。 ・見学会：(社)ソーラーシェアリング協会の実験農場及び八千代市。 ・エコメッセちば2020に出展。 ・エコマリン大綱活動員の見学会(バイオガス発電所、木質バイオ発電所)。 ・エコマリン大綱月例会で、市民の中から、エネルギー問題に詳しい専門員の登録を開始するに当たり準備開始。 ・活動報告書の作成と配布。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「広報 おおあみしらさと」で本事業が開始することの周知ができた。 ・4,5月の月例会はコロナ禍のため中止。勉強会は1回開催、討論会は実施できず。質問箱の設置もできず。 ・一般社団法人を設立し、そこが中心となって運営することが決まった。 ・コロナ禍のため、実施できず。 ・コロナ禍のため、実施できず。 ・10/25に第3回市民セミナーを開催、アンケートも実施。 ・10/16に市原のソーラーシェアリング農場見学を実施。八千代市は実施できず。 ・コロナ禍のため中止。 ・コロナ禍のため中止。 ・コロナ禍のため、実施できず。 ・活動報告書を作成した。今後、配布を進める。

また、当初の計画と実績をみて、事業スケジュールの組み立ては妥当であったかについて、自己評価（☑）をしてください。自己評価の理由もあれば記入してください。

団 体
<p><input type="checkbox"/> 適正であった</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 概ね適正であった</p> <p><input type="checkbox"/> あまり適正でなかった</p> <p>(理由)</p> <p>コロナ禍の影響がなければ、ほぼすべての当初計画は実施できたものと思われる。コロナ禍で実施できなかった計画についても、代替の勉強会や関係機関との意見交換などが実施できた。</p>

【 ④継続性 】

住民協働事業により「人・もの・情報・スキル」等、団体の活動基盤が強化した点や活性化した点について記入してください。

(例：〇〇を購入したことにより〇〇のスキルが上がり、効率的に活動できた。〇〇活動により団体の認知度が高まり、参加者が増えるとともに会員も増えた。)

また、2年目、3年目の事業については、1年前、2年前と比べて、事業を継続したことで得られた効果も記入してください。

<p>毎年実施している市民セミナーを短い間隔で実施できたことにより、市内に限らず、近隣市町村からも関心を示し、現在、いっしょに活動してくれる仲間が増えた。新たに加わった仲間によって、今までの検討では出てこなかったもみ殻を利用した再生可能エネルギーの検討に着手でき、地元農家や大網高校などを巻き込み、着々と新たな計画が進んでいる。</p> <p>10月に発信された菅総理大臣の「2050年二酸化炭素排出実質ゼロ宣言」も追い風となり、多くの省庁から多くの補助事業が立ち上がっており、千葉県庁等に話を伺いに行くと、今後の取り組みについて、非常に前向きな意見交換を行うことができた。</p>

また、その結果について、自己評価（☑）をしてください。自己評価の理由もあれば記入してください。

団 体
<input type="checkbox"/> 強化、活性化した <input checked="" type="checkbox"/> 概ね強化、活性化した <input type="checkbox"/> あまり強化、活性化しなかった (理由) 上記の通り、新しい計画が次々と進みつつあり、近隣地域との連携も拡大しつつある。メンバーも着実に増加している。

【 ⑤必要性 】

団体と市が協働することで、行政サービスの充実・効率化等につながったか、協働による効果について記入してください。また、協働事業として実施し、良かった点や問題点等について記入してください。

団 体
地域への再生エネルギー導入については、行政がこれから進めていかなければならない重要な課題であり、今後実施されるであろう行政サービスを充実させていくことに貢献したのではないかと考えている。
市
市民セミナーを開催し、一定数の市民の参加を集めたことや、Youtube の活用に取り組んだことは、地域における地球温暖化対策の推進に係る意識啓発を図る上で良かった点と考える。 一方で、団体のビジョンや体制に不確定な部分が多く見受けられた。体制の整備や対象事業の絞り込み（関係団体（(一社) 再生可能エネルギー事業協会）との切り分け）が今後の課題と考えられる。 また、コロナウイルスの感染拡大もあり難しい部分もあったものとは思われるが、セミナー開催等の準備等の運営面において、やや不足する点が見受けられたように感じる。

また、その協働による効果について、自己評価 (☑) をしてください。自己評価の理由もあれば記入してください。

団 体	市 (関係課)
<p><input type="checkbox"/> 効果があった</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 概ね効果があった</p> <p><input type="checkbox"/> あまり効果はなかった。</p> <p>(理由)</p> <p>上記記載の通り。</p>	<p><input type="checkbox"/> 効果があった</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 概ね効果があった</p> <p><input type="checkbox"/> あまり効果はなかった。</p> <p>(理由)</p> <p>市民自身により組織された団体が活動することに一定の効果があったと考えられる。</p>